

平成20年度 青少年ボランティア賞受賞者（団体）

個人・団体名	主な活動内容
個人の部	
川辻 拓也 石川県立 富来高等学校	平成18年度よりボランティア担当者とともに地域の児童会館や小学校を訪問し、科学マジック教室・歌・募金等に熱心に取り組んでいる。 特に平成19年の震災以降、担当者とともに旧門前町・志賀町の小学校、児童会館、被災地域を訪れ、子どもたちや被災者への励ましを熱心に行い、「こころのケア」に献身的なサポートを行っている。
団体の部	
石川県立 羽咋工業高等学校 美術デザイン部	平成8年頃より、羽咋市のはくい福祉まつりに「似顔絵、フェイスペインティングコーナー」として参加している。平成12年より部活動の行事として全員参加による活動となっている。依頼があれば、他の施設に出向いて描くこともある。また、福祉まつりのポスター制作も行っている。
石川県立 金沢北陵高等学校 JRC部	地域開催行事に積極的に参加し、平成14年から毎年「北金沢祭り」にて補助スタッフとして参加。自分たちもよさこい踊りを披露し、地元の方々から大変喜ばれている。また、平成8年から平成18年まで地元のケアセンターにおいて週1回レクリエーション企画、介護補助、コミュニケーション、誘導、施設内清掃活動等を行っている。
金沢工業大学学友会 学生健康委員会	昭和48年4月から活動を開始し、学生健康委員会の学生を中心に授業の空き時間を利用して学内での献血を実施している。 学内での定期献血4回の実施：5月、9月、11月、2月 ・新入生献血キャンペーンの実施：4月（平成15年度より導入） ・工大祭献血キャンペーンの実施10月（平成19年度より導入）
羽咋市立 邑知中学校	学校前にあるバス停の清掃は、月曜から金曜まで週5回清掃を実施し、花壇づくりは、花の育成から植え付け栽培まで年間を通して実施している。また、クリーン活動は、地元地域の活動のみならず千里浜海岸での清掃も実施している。
加賀市立 東和中学校生徒会	「ミャンマーに井戸を作ろう！大作戦」と称して、アジアの中でも特に貧困であり、更にサイクロンに遭い壊滅状態に陥ったミャンマーの学校に井戸（目標は2台）を寄附しようという運動を、生徒会を中心に実施している。生徒一人100円の募金活動をはじめ、インクカートリッジ回収、プルタブ回収、アルミ缶回収、ベルマーク収集、地域の祭りに出店を開くなど活発に行っている。また、「親子ふれあい活動」を年2回PTA活動として、親子で一緒に地域に出て自分たちの地域のごみ拾いやカン拾いを10年以上継続して行っている。
金沢大学 法律相談所	活動開始から今年度は51年目になる。活動内容としては毎週土曜日に一般市民の方を対象とした無料の民事法律相談を行っている。金沢市における毎週の法律相談の他にも福井県富山県などでも無料の法律相談を行っている。年間の相談件数は約200件に上る。

